

平成 2 2 年

高 松 市 教 育 委 員 会 1 2 月 定 例 会

会 議 録 (抄 本)

1 2 月 2 4 日 (金) 開 会

1 2 月 2 4 日 (金) 閉 会

出席委員			
委員長	神内 仁		
委員	児玉 令江子		
	木場 巳男		
	藤本 英子		
教育長	松井 等		
欠席委員			
説明のため会議に出席した者等			
教育部長	富田 繁		
教育部参事 中央図書館長事務取扱	馬場 朋美		
教育部次長 総務課長事務取扱	川田 喜義		
教育部次長 生涯学習課長事務取扱	村上 和広		
学校教育課長	福田 安伸		
教育研究所長	川上 伸吾		
文化財課長補佐	川畑 聡		
総務課長補佐	諏訪 真史		
総務課総務係長	高橋 辰雄		
会議録署名委員	児玉 令江子		
事務局担当書記	鍵山 哲典		

【特記事項】 傍聴人なし

議 事 日 程（1 2 月 定 例 会）

日程第1 1 1 月定例会会議録承認について

日程第2 報告事項

- 1 平成22年第6回高松市議会定例会について
- 2 平成23年度高松市立幼稚園教員採用選考試験の結果について
- 3 2011年高松市成人式について
- 4 屋嶋城跡調査整備検討委員会委員の委嘱について
- 5 平成22年度所管事務調査の実施結果について
- 6 子どもの携帯電話等の利用に関する調査の結果について

【平成22年12月24日（金） 議 事 内 容】

午前9時30分 開会

委員長が、会議録の署名委員に児玉委員を指名。

日程第1 11月定例会会議録承認について

委員長が、11月定例会会議録承認について各委員に諮り、原案のとおり可決。

日程第2 報告事項

報告事項1 「平成22年第6回高松市議会定例会について」

教育部長から、平成22年第6回高松市議会定例会について説明。

<質疑>

- 委 員 現行の2学期制についての質問と答弁がなされていますが、私見としては学期末ごとの長期の休みで学期を区切る3学期制が好ましいと思います。子どもは学期ごとの季節感を感じることができますし、それにより学校生活にもよいリズムが生まれると考えます。
- 教育部長 2学期制導入から7年が経過しており、今後のあり方については、学校現場や保護者等の意見を聴く中で検討したいと思います。
- 委員長 がん対策の子宮頸がん予防ワクチン接種については、十分な事前説明が必要になります。平成22年度途中から23年度末まで、中学校1年生から高校1年生を予算措置の接種対象としておりますが、合計3回の接種が必要となり、来年2月からの実施予定であれば、現在の高校1年生については、年度末までの短期間で1回目の接種をしなければ、対象にならないこととなりますので、早急な対応が迫られることとなります。また、予防接種の効果は100%ではないことの周知も行

い、あわせて、健康診断と組み合わせるなど、予防効果を高めるため、医療機関との調整も必要になるかと思えます。

- 教育長 該当生徒への周知について、保健センターからは案内状を送り、教育委員会としては1月の校長会で周知します。中学校においてはパンフレットによる生徒への啓発に努める予定です。
- 委員長 アレルギー物質の除去食について、現在の調理場の対応状況を説明してください。
- 教育部長 市内38調理場のうち、朝日新町給食センターでは6項目の除去食を提供しており、26調理場については1～2項目の除去食の対応を実施、残る11調理場については、設備等の状況により、除去食提供は実施しておりません。今後は状況に応じた提供拡大に努めていく予定です。
- 委員 朝日新町給食センターが実施する6項目除去食対応を、他の調理場でも実施してほしいという保護者の声もあります。
- 委員 空調機整備についてですが、昔に比べて環境が格段に良くなったという印象を受けます。
- 教育部長 今年の気象状況は例年になく厳しいものがありましたので、生徒がしっかり勉強に励めるよう、小・中学校の普通教室にも設置の検討をしていきたいと思えます。

報告事項2 「平成23年度高松市立幼稚園教員採用選考試験の結果について」

学校教育課長から、平成23年度高松市立幼稚園教員採用試験の第1次試験および第2次試験の受験者数および合格者数について報告。

<質疑>

- 委員 一般選考試験において、現職講師の合格者が0人という結果について、どのように分析していますか。
- 学校教育課長 今年は、現職講師以外の受験者の試験結果が優秀であったということ

で、必ずしも現職講師が合格しやすいということではないと考えます。

- 教 育 長 一般選考試験での現職講師は経験年数が5年未満であり、どちらかという
と経験が浅く、5年以上の講師は経験者選考の枠での受験になりますが、そちらで
は2名が合格しています。
- 学校教育課長 一般選考試験で、1次試験に合格して実技と面接の2次試験を受験し
た現職講師は7名いましたが、最終合否は1次試験と2次試験の合計で判断します
ので、2次試験で点数が取れると思われる現職講師ですが、1次試験の点数差
を埋めるまでには至らなかったようです。
- 教 育 長 県教委では、来年度の教員採用試験から、公立学校で一定期間以上勤務す
る講師に対し、1次選考の総合教養科目を免除する特別選考を導入する動きがある
ようです。

報告事項3 「2011年高松市成人式について」

生涯学習課長から、2009年高松市成人式の概要について説明。

<質疑>

(発言する者なし)

報告事項4 「屋嶋城跡調査整備検討委員会委員の委嘱について」

文化財課長補佐から、委員の任期満了に伴い、後任の委員を委嘱したことについて報告。

<質疑>

- 委 員 長 整備事業の終了は平成26年度ですね。
- 文化財課長補佐 はい。

報告事項5 「平成22年度所管事務調査の実施結果について」

中央図書館長から、今年度の教育民生常任委員会の所管事務調査テーマである「図書館のあり方」について、12月議会での調査結果報告内容と、今後の教育委員会の取り組みについて説明。

<質疑>

- 委員 今回の所管事務調査について説明してください。
- 中央図書館長 教育民生常任委員会が、図書館のあり方について自ら調査研究した結果を意見集約し、市議会へ報告したものです。

報告事項6 「子どもの携帯電話等の利用に関する調査の結果について」

教育研究所長から、本年度に市立小・中学校の抽出児童生徒、保護者、各学校を対象として実施した「子どもの携帯電話等の利用に関する調査」の結果について説明。

<質疑>

- 委員 保護者向けの啓発リーフレットの配布は、いつ頃でしょうか。
- 教育研究所長 来年の3月中に印刷し、小学校6年生から中学校3年生の全ての保護者を対象に2万部を準備します。配布時期については年度変わりの前後で、より多くの保護者に効果的に配布できる機会を検討中です。
- 委員 保護者からは、中学校進学にあたり携帯電話を持たせるかどうかの相談が多いので、配布は進学前の3月が良いと思います。この調査結果資料は、保護者にとっても良い判断材料にもなります。今回の調査では、数年前の状況に比べて、割合の増加が好ましくない項目の率が上がっていると感じました。
- 委員長 携帯電話の所持が、安全性の向上にどの程度貢献しているかは明確ではあ

りませんが、所持しているために別の危険性が生じることも危惧しなければなりません。

- 教育研究所長 家族と連絡を取るために、子どもに所持させているであろう携帯電話の利用実態として、中学生の場合、主要な用途はメールやインターネットであり、連絡目的としての使用率は高くありません。
- 委員 情報モラルに関する意識調査についてですが、個人が特定できるような誹謗中傷を、子どもが掲示板等へ書き込んでしまったという保護者からの相談を受けることがあります。場合によっては損害賠償請求などに発展する可能性もありますので、罪の意識に対する法的な側面からの教育も必要かと思えます。
- 教育研究所長 高松市の場合、小・中学校における情報モラル教育の取り組み率は、全国平均と比較してもかなり高い状況ではありますが、御指摘の点について、今後とも一層啓発していきたいと思えます。

午前11時5分 閉会

議決事項

なし